

1 調査の名称

シーフードショー（東京・大阪）出展者アンケート調査

2 調査の目的

本調査は、シーフードショー（東京・大阪）高知県ブースに出展した高知県内の水産事業者に対し、出展による成果や評価などを把握し、改善に向けた検討を行う基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県全域

(2) 属性的範囲（個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他）

シーフードショー高知県ブースに出展した高知県内の水産事業者

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

東京出展 約20、大阪出展 約20

(2) 報告者の選定方法（全数 無作為抽出 有意抽出）

高知県の作成したシーフードショー高知県ブースに出展した水産事業者リストによる

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項（詳細は別添の調査票を参照）

1 名刺交換数、見積提示件数、サンプル発送依頼件数及び有力相手先

2 成約状況及び成約見込み状況

3 出展日の1ヵ月後及び6ヵ月後にあつては、出展目的、成約状況及び成約見込み状況、次回の出展意向等

（本調査には意識等に関する事項も含まれる。詳細は調査票を参照）

(2) 基準となる期日又は期間

シーフードショー出展当日、出展日の1ヵ月後及び出展日の6ヵ月後

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統 高知県－民間事業者－報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他（ ）

〔調査方法の概要〕

【デイリーアンケート】

・出展当日に県から民間事業者を通じて報告者に調査票を配布する。報告者は出展当日、民間事業者に調査票を提出する。出展当日調査票を提出できなかった報告者は、後日、民間事業者からメールにより配布を受けた調査票を民間事業者に送付する。民間事業者は調査票を集計して、県に提出する。

【1ヶ月後及び6ヶ月後アンケート】

・県から民間事業者を通じて報告者にメールにより調査票を配布する。報告者は調査票をメールにより民間事業者に送付する。民間事業者は調査票を集計して、県に提出する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他 ()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

ア デイリーアンケート:出展当日から1ヶ月後アンケートまでの間

(ア) 東京出展 毎年8月～9月

(イ) 大阪出展 毎年2月～3月

(第19回シーフードショー大阪にあつては、令和4年4月)

イ 1ヶ月後アンケート

(ア) 東京出展 毎年9月～10月

(イ) 大阪出展 毎年3月

(第19回シーフードショー大阪にあつては、令和4年5月)

ウ 6ヶ月後アンケート

(ア) 東京出展 毎年2月～3月

(令和3年度にあつては、令和4年5月)

(イ) 大阪出展 毎年8月～9月

(第19回シーフードショー大阪にあつては、令和4年10月)